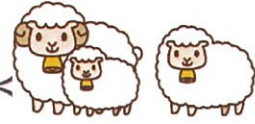


そらのとり

岩見沢聖十字幼稚園だよりNo. 2

2021年5月14日発行



5月の聖句『子どもたちを私のところに來させなさい。…神の国はこのような者たちのものである。』（新約聖書マルコによる福音書 10章14節）

子供たちを拒絶する弟子たちに対して、弟子を叱りつけ、子供たちを自分のもとに招いたイエス・キリストの言葉です。古代、子供を重んじる文献は中々見つけることができません。ゆえにイエスさまの言葉はとてもユニークかつ貴重です。

あるときは、弟子たちが「誰がいちばん偉いか」と議論していると、イエスさまは言われました。「いちばんになりたい者は、すべての人の後になり、すべての人に仕える者になりなさい」。

そして、一人の子供を彼らの真ん中に立たせて諭されたのでした。

いずれの場面でも、イエスは「子供を抱き上げて」諭されました。幼児を抱っこするイエスさま！その姿から、大切なことから示されたいのです。

チャプレン 池田亨



RS ウィルスによる学級閉鎖でご迷惑をおかけしました。

園長 菊地 和子

気温が低かった4月、RS ウィルスと溶連菌が市内全体に流行し、聖十字幼稚園も、年長組以外のクラスが学級閉鎖になりました。保護者の皆様方には大変ご迷惑をおかけいたしました。おかげさまで、流行はしっかりおさまり、子どもたちは元気いっぱい走り回って遊んでいます！ありがとうございました。

次はコロナですね。岩見沢市にも陽性の方が出てきていますが、なんとか、幼稚園での楽しい日々が中止されないよう、引き続き、下記のように気をつけていきます。

- 子どもたちの屋内でのマスク着用
- 先生たちは屋内外問わずマスクの着用
- 換気
- 昼食前の手指除菌
- 食前食後のテーブル等除菌
- ホール・玄関・保育室とおもちゃ類のオゾン殺菌
- 手が触れる部分の除菌清拭
- 外部講師の体調管理
- 情報収集

ウッドデッキではしゃぐ陽気な声が

GW明けのあたがい草月、いいお天気です。子どもたちが大はしゃぎで走りまわることが多かったです。ウッドデッキのやわらかい木の板があたりまわっています。誰かがひんひんとびはじめると、周りのみんなもどんどんとびはじめて大笑い。



柱をぐるぐるまわったり、皆で立端から端まで走りまわったりして、大よろこびの顔を見ると、大人の方まで嬉しくなって思わず笑ってしまいました。

一昨年、まだコロナが流行する前、渋谷区の子ども未来課の方と区内6つの保育園の先生方が、うちの環境づくりを視察に来ました。中には園庭がない園や、近所からの苦情で一日中室内で過ごす園、しかも週に2回は窓を絶対に開けなさいと言われていたり、カーテンを開けることも許されない園もあり、びっくりしました！

聖十字の子どもたちの歓声は2町離れても聞こえますし、近所の方もお散歩中の方はニコニコして声をかけて下さいます。なんと幸せなことでしょう！

子どもたちがお日様の下で喜んで遊ぶことは本当はあたり前のことではないでしょうか。

大人気、変身コーナー！



雨の日は室内遊び、ホールも人気ですが、このコーナーも大盛況！

ランドセルやサングラスも大人気です。ランドセルを背負った消防士さんやお姫様、工事の人など、不思議な人たちが園内を闊歩しています。

力を合わせて着たり脱いたり片づけたり。着るものによって歩き方や言葉も変えるのがおもしろい！

カ×だよ！
あ、カ×の1年生か！
うーん！これカ×のこころ！

園庭は花が満開！

世の中はコロナの暗いニュースでいっぱいですが、幼稚園の園庭では今、花が満開です。梅と桜、サクランボの花、チューリップに水仙、ムスカリ、今日はボケの花も咲き始めました。保護者の皆さんや先生方のご実家から、苗や球根を頂いて、少しずつ園庭にも季節の花が増えてきました！ありがとうございます。先週、お天気の良かった朝いちばんに、せっせと花を丁寧に摘んでかごに入れて、砂場で「さあ！作るぞ！」とやる気に満ちた顔でままごとを始めた女の子たちを見ました。今日はこれをやる！と決めてきたんですね。こんな風に使ってもらえる花を、今後も増やしていきたいと思っています。

